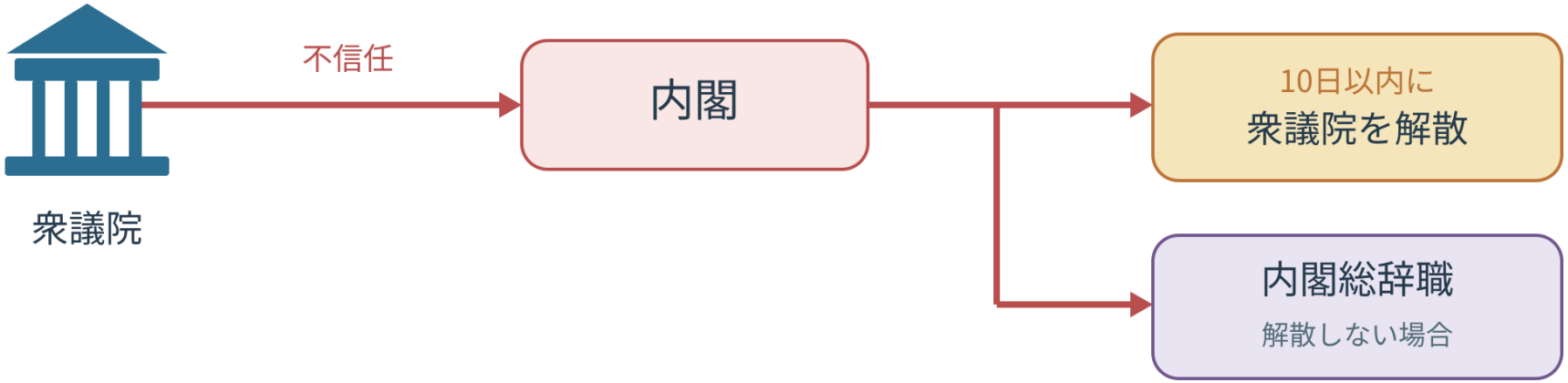
議院内閣制と不信任後の分岐

内閣は国会の信任の上に成り立ち、国会に対して責任を負う

内閣の成立



衆議院が内閣不信任を決議したら



解散した場合も、総選挙の後の特別国会で内閣は総辞職し、新しい首相を指名する（54・70条）

日本国憲法6・54・66〜70条の模式。制度の確認日：2026-10-07